

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科	環境園芸学科			
科目名称	環境植物論						授業形態	講義		
科目コード	710062	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験担当教員		○	Active・L	○
担当教員名	菅野 善明、杉田 亘、長江 嗣朗、日高 英二、前田 隆昭							ICT活用	○	
授業概要	本科目では植物と環境の相互関係を多角的に学びます。生物多様性、気候変動、持続可能な植物利用、都市緑化、などをテーマに、植物が持つ環境機能や社会的価値を理解します。講義では在来植物・外来種・育種・植栽・花卉・熱帯果樹なども扱い、理論と実践を結び付けながら、未来の環境づくりに貢献する基礎知識を養います。									
関連する科目	環境科学・生命科学・植物資源科学・植物生態学・植物学									
授業の方法と進め方	1. 講義形式と演習を中心としたアクティブ・ラーニング形式の授業を組み合わせる。 2. 講義毎に演習問題を課し、それを演習課題として、成績評価に加える。 3. 各担当教員の講義内容についてレポートを課し、講義内容について自分自身の考えをまとめ、論述する。									
第1回	第1回（菅野） ・授業ガイダンス ・植生の定義と分類について解説する。									
第2回	第2回（菅野） ・植生の回復過程（二次遷移）と、その観察例や生態的意義を解説する。									
第3回	第3回（菅野） ・外来植物の侵入による在来植生の置き換えや生態系バランスへの影響について解説する。									
第4回	第4回（前田） ・亜熱帯地域の気候特性と農業について解説する。									
第5回	第5回（前田） ・亜熱帯地域の園芸作物について解説する。									
第6回	第6回（前田） ・亜熱帯地域の資源植物について解説する。									
第7回	第7回（日高） ・環境省による巨樹・巨木林調査の概略と宮崎県の巨樹・古木の立地条件から見た特徴について解説する。									
第8回	第8回（日高） ・みやざきの新巨樹100選に指定された都城市内の巨樹を見学 青井岳のカヤ、古大内のシイ、十輪寺のモミ									
第9回	第9回（日高） ・みやざきの新巨樹100選に指定された都城市内の巨樹を見学 庄内のカヤ、招魂社のケヤキ（都城のケヤキ）									
第10回	第10回（長江） ・日本における観賞を目的とする植物の自生地を学修し、その生育環境を踏まえて解説する（特に、宮崎県あるいは九州）。									
第11回	第11回（長江） ・植物の成長は環境によって大きな影響を受ける。それら植物の成長に及ぼす環境について、具体的に解説する。本講義では、特に光条件および水分環境が及ぼす影響について取り上げる。									
第12回	第12回（長江） ・植物の成長は環境によって大きな影響を受ける。それら植物の成長に及ぼす環境について、具体的に解説する。本講義では、特に気温条件および無機塩類が及ぼす影響について取り上げる。									
第13回	第13回（杉田） ・遺伝的多様性確保のための遺伝資源の探索、収集について解説する。									
第14回	第14回（杉田） ・遺伝的多様性確保のための遺伝資源の保存、利用について解説する。									
第15回	第15回（杉田） ・遺伝資源の育種学的な価値とその評価、育種への利用方法等について解説する。									

授業の達成目標	1. 環境と植物との相互作用に関わる基礎的要因を理解する。 2. 植物の生物多様性、気候変動、持続可能な植物利用、都市緑化への役割を理解する。
学位授与方針(DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力－(1)／1.知識・理解を応用し活用する能力－(2)／2.汎用的技能を応用し活用する能力－(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力－(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養－(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養－(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養－(3)
授業時間外学習【予習】	〈予習〉 ・必要に応じて授業の振り返りを行い、理解を深める。（0.5時間）
授業時間外学【復習】	〈復習〉 ・授業で課題が課された場合、その課題を作成する。 ・演習課題が返却されたのち、授業の振り返りを行い、理解を深める。（1.0時間）
課題に対するフィードバック	・授業中の演習課題の解答例を提示し、必要に応じて適宜補足説明する。 ・レポートは実施後、必要に応じて適宜補足説明する。
評価方法・基準	・評価は演習課題点(50%)+レポート(50%)とする。
テキスト	特に指定しない。必要事項は板書やプリント配布によりすべて解説する。
参考書	環境植物学 田崎忠良（1978）朝倉出版
備考	特記事項なし